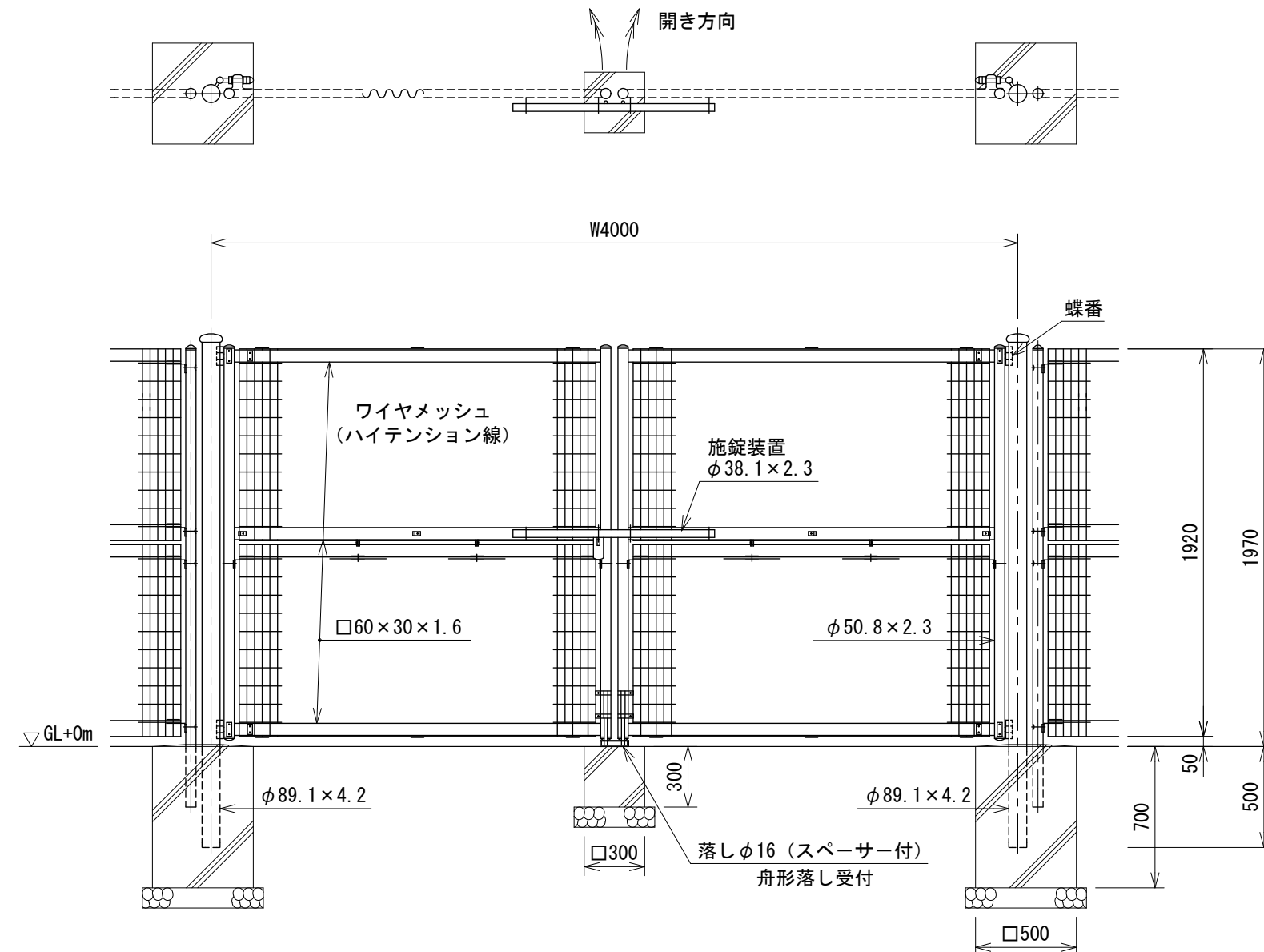


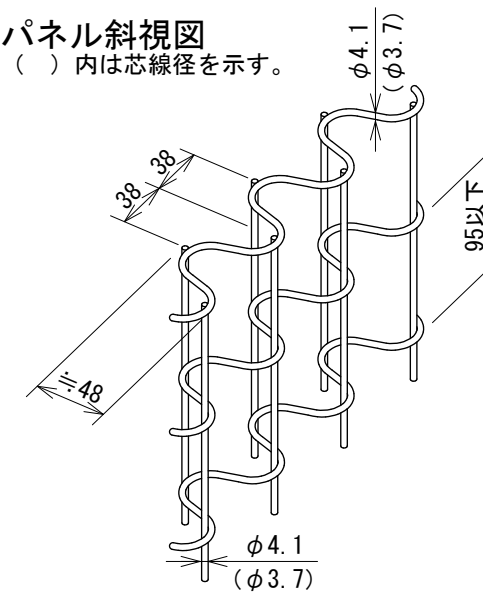
AR-SS両開き門扉 H2000×W4000

[積雪地用] S=1:30

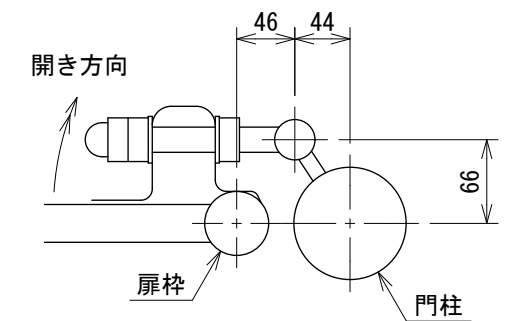
(風荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



パネル斜視図
() 内は芯線径を示す。



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

- 風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
- 雪 荷 重・・・積雪深さ2.2m以下(雪密度0.3t/m³)
荷重は沈降圧のみとする。
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。
- 基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m² (10t/m²)
凍土深さはないものとする。

備考

- 外装について
 - 門 柱・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - 枠 体、接続金具、パネル取付金具類・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ワイヤメッシュ、胴 縁・・・亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
 - ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし一部のボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみ
 - 施錠装置、落としボルト式蝶番、スペーサー・・・溶融亜鉛めっきのみ
- 本図門扉は施錠と反対側180°開き、施錠側落としとする。